

# 実践哲学研究

## 第21号

---

選好強度の比較について ..... 奥野満里子 (1)

J.S.ミルにおける諸個人の発展の概念と  
その功利主義的根拠 ..... 鈴木 真 (23)

法実証主義と  
初期功利主義思想における契約説の否定  
..... P・スコフィールド  
..... 児玉聡 訳 (49)

彙報 ..... (81)

---

京都大学文学部倫理学研究室内  
実践哲学研究会

## 正誤表

	誤	正
p. 7 1. 21	「一つを事態を」	→ 「一つの事態を」
p. 10 1. 5	「図 2-2、図 2-3」	→ 「図 2-1、図 2-2」
p. 15 1. 3	「次頁の図」	→ 「前頁の図」
p. 23 注 3	「についての」	→ 「について」
p. 31 1. 15	「もう原因の一つは」	→ 「もう一つの原因は」
p. 81 1. 10	「大場健」	→ 「大庭健」

# 实践哲学研究

第21号

## 彙報

### 1998 年度倫理学講義題目

#### 講義

教授 加藤尚武 倫理学概論

#### 特殊講義

教授 加藤尚武 応用倫理学

助教授 水谷雅彦 文化理論と倫理学

講師 丸山徳次 暴力と主体と責任

講師 名和小太郎 情報技術と法制度

講師 大場健 人-間の理としての倫理学、again

#### 演習

教授 加藤尚武 Hegel: *Enzyklopädie in Heidelberger Zeit* (1817)

教授 加藤尚武 倫理学の諸問題

助教授 水谷雅彦

助教授 水谷雅彦 Max Scheler: *Der Formalismus in der Ethik und die materiale Wertethik*

総合人間学部 有福孝岳 Kant: *Kritik der reinen Vernunft*  
教授

総合人間学部 四日谷敬子 Heidegger: 全集 19 卷  
教授

## 趣旨

われわれの社会が直面している現在の状況は、倫理学の重要性を日増しに痛感させるものである。しかしながら、ひとくちに倫理学といってもその対象は多岐にわたる。諸分野の共同なしには研究の進展はない。それゆえ、われわれ京都大学倫理学研究室大学院生は、みずからの研究を公にすることによって、広く諸姉兄の批判と判断を仰ぎ、各自の問題意識を深めると同時に相互の交流を図るべく、ここに『実践哲学研究』を発行する。

## 後記

1. 本年もここに第21号をお届けすることができました。これもひとえに皆様の貴重なご意見と暖かいご援助の賜物と感謝致しております。今後ともよろしくご指導のほどお願い申し上げます。
2. 本号掲載論文に関して、例年通り合評会を行う予定です。皆様の忌憚のないご批評をいただきたく、ご参加を心よりお待ちしております。日時と場所につきましては、あらためてご連絡申し上げます。
3. 当会では賛助会員制度を設け、会誌の読者の皆様にご支援をお願いしております。例年多数の方々のご協力をいただき、誠にありがとうございます。当会では会誌の充実になお一層の努力を致す所存でございますので、今後とも何卒ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

発行 実践哲学研究会

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部倫理学研究室内  
郵便振替 01020-1-27560

発行日 1998年11月1日  
定価 1050円(本体1000円)

事務局

京都大学大学院文学研究科思想文化学系  
倫理学専修大学院学生共同研究室

代表

加藤尚武

**STUDIEN  
ZUR  
PRAKTISCHEN PHILOSOPHIE  
(JISSENTETSUGAKU-KENKYU)**

Nr. 21 November 1998

---

**INHALT**

On the Comparison of the Strength of Preferences  
..... OKUNO Mariko ( 1 )

J. S. Mill's Concept of Human Development  
and Its Utilitarian Justification ..... SUZUKI Makoto (23)

Legal Positivism and the Rejection of Contractarianism  
in early Utilitarian Thought  
..... Philip Schofield  
..... translated by KODAMA Satoshi (49)

Verschiedenes ..... (81)

---

VERÖFFENTLICHT UND HERAUSGEGEBEN VON  
DER GESELLSCHAFT FÜR STUDIEN ZUR PRAKTISCHEN  
PHILOSOPHIE AN DER UNIVERSITÄT KYOTO  
(KYOTO DAIGAKU JISSENTETSUGAKU-KENKYU-KAI)

KYOTO JAPAN